

台湾⑧ ●少年野球ブームの始まり

日本から来た葦原君の野球チームが、台湾の胡君のチームと親善試合を行い仲良く引き分けました。日本と台湾の野球を通じて交流は長く、台湾の少年野球が盛んになったきっかけは、1968年に行われた少年野球の試合でした。先住民ブヌン族の児童などで結成された「紅葉少年野球団」が、日本の関西選抜チームに圧勝、台湾に空前の野球ブームを巻き起こしました。

■制作協力II台北駐日経済文化代表処／マンガII A士（エイス）

産経 子ども ニュース 育て！ 子どもたち
**クイズの正解者全員に
 素敵なプレゼント!**

12回連続で掲載される「台湾シリーズ」のクイズに応募してくれた正解者の皆さん全員に、毎回すてきなプレゼントを差し上げます。
12回、全問正解者には抽選で特別賞をプレゼント!!
 QRコードかホームページからアクセスしてね!
<http://www.sankeikids.com>

台湾シリーズは下記のホームページで見られます。
 台北駐日経済文化代表処
http://www.roc-taiwan.org/jp_ja/post/32004.html

週末になると親善試合が行われた。

白熱した試合は引き分けに終わった。

お爺さんも観戦に来てくれたんですね。

そうじゃよ、昔は地元台東県の

お疲れ、はい、差し入れ。

ありがとうございます。

そうなんですか？

紅葉少年野球団の選手で、

日本の選抜チームと対戦したことがあるんだよ。

お爺ちゃん凄かったよ。

一回戦は7-0で勝った。

相手は軟式ボールに慣れないのもあって、

それって…。

1968/8/25

この勝利で小さなこの紅葉村は遠く海外まで、

名を知られるようになったんじゃない。



台湾クイズ⑧

紅葉少年野球団は台湾のどの県の野球チームですか？

A ①台東県 ②澎湖県 ③新竹県

応募してくれた正解者全員にすてきなグッズをプレゼント!

さらに全12問正解者には抽選で10名に図書カード3,000円をプレゼント!